



福松



回転寿司

すし松



マイカレー 食堂



松



café
terrasse
verte



トマトの



みんなの食卓でありたい。

松屋



とんかつ 松のや



松軒中華食堂
CHINESE RESTAURANT

株式会社 松屋フーズ

銘柄コード 9887

2018年3月期 決算

May 2018

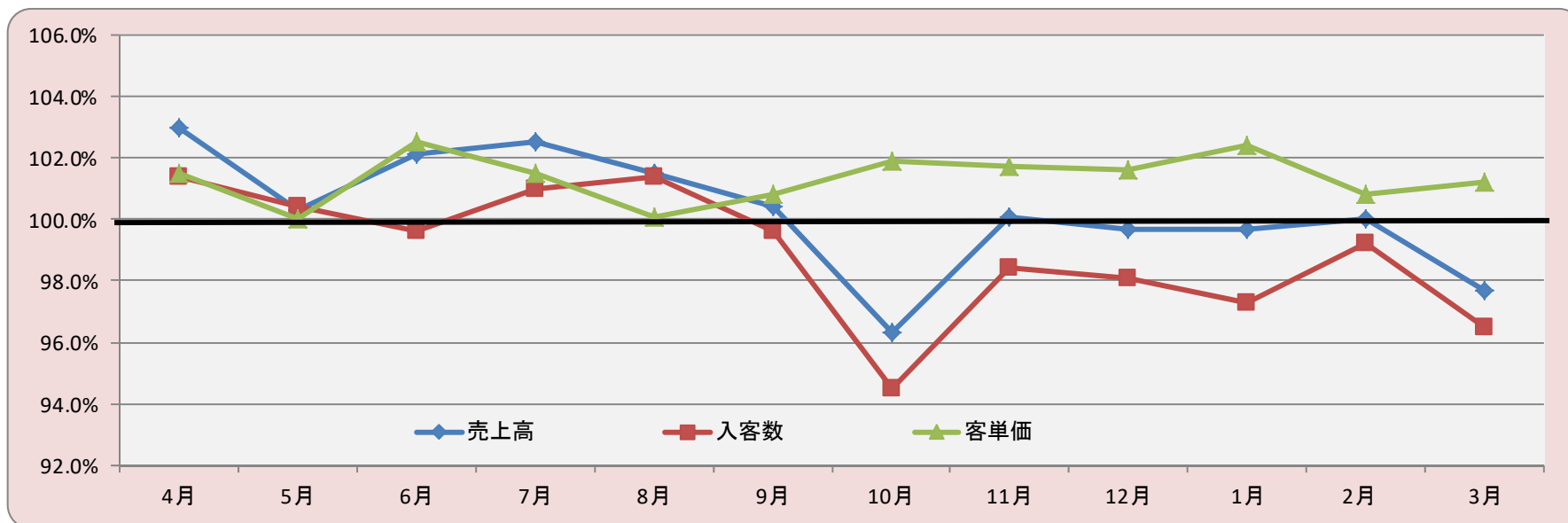
1. 2018年3月期 決算の実績

(単位: 百万円)

連 結	2017年3月期		2018年3月期				前期比 C-A		修正計画比 C-B	
	実績(A)		修正計画(B)		実績(C)					
売上高	89,039	100.0%	93,500	100.0%	93,006	100.0%	3,966	4.5%	-493	-0.5%
売上原価	28,229	31.7%	30,481	32.6%	30,285	32.6%	2,055	7.3%	-196	-0.6%
売上総利益	60,809	68.3%	63,018	67.4%	62,720	67.4%	1,911	3.1%	-297	-0.5%
販売管理費	55,978	62.9%	58,918	63.0%	58,601	63.0%	2,623	4.7%	-317	-0.5%
(うち人件費)	31,073	34.9%	32,916	35.2%	32,595	35.0%	1,522	4.9%	-321	-1.0%
営業利益	4,831	5.4%	4,100	4.4%	4,119	4.4%	-711	-14.7%	19	0.5%
経常利益	5,063	5.7%	4,150	4.4%	4,375	4.7%	-688	-13.6%	225	5.4%
当期純利益	2,836	3.2%	2,250	2.4%	2,380	2.6%	-456	-16.1%	130	5.8%

◇既存店売上実績 前年比100.2%

	2018年												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
売上高	103.0%	100.3%	102.1%	102.5%	101.5%	100.4%	96.3%	100.1%	99.7%	99.7%	100.0%	97.7%	100.2%
入客数	101.4%	100.4%	99.6%	101.0%	101.4%	99.6%	94.5%	98.4%	98.1%	97.3%	99.2%	96.5%	98.9%
客単価	101.5%	100.0%	102.5%	101.5%	100.1%	100.8%	101.9%	101.7%	101.6%	102.4%	100.8%	101.2%	101.3%



◇2018年3月期 新規出店・改装状況

(1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	2018年3月期 実績		3月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	943	16	6	953
とんかつ	松のや 松乃家	117	31	0	148
鮨	すし松 福松	6	0	0	6
その他・海外	トマトの花 マイカリー、松軒他	14	7	1	20
店舗数合計(海外含む)		1080	54	7	1,127

(2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	2018年3月期 実績		3月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	40(19)	0	1(0)	39(19)	3.5%
北関東・甲信越圏	56(50)	1(1)	0	57(51)	5.1%
首都圏	663(122)	21(4)	4(0)	680(126)	60.3%
東海・北陸圏	83(73)	6(5)	1(1)	88(77)	7.8%
関西圏	185 (74)	15(9)	1(1)	199(82)	17.7%
中国・四国・九州圏	46(29)	8(7)	0	54(36)	4.8%
海外(アメリカ・中国)	7	3	0	10	0.9%
合 計	1,080(367)	54(26)	7(2)	1,127(391)	100.0%

※()内はロードサイド店舗で内数

○総店舗数 1,127店舗
 牛めし業態 953店舗
 とんかつ業態 148店舗

○出店は、とんかつ業態
 「松のや」中心に出店

○改装合計 25店舗
 全面：9店舗
 一部改装：16店舗

◇2018年3月期 決算収益分析

○原価率 32.6%

主要食材での仕入れ単価については上昇傾向ではあったものの、高付加価値商品導入もあり、計画比±0.0ポイント(前期比+0.9ポイント)となった。

○販管費比率 63.0%

人件費については、アルバイト・パートの時給上昇による増加要因等もあるが、ほぼ計画通りに進捗し、計画比±0.0ポイント(前期比+0.1ポイント)となった。

○営業利益は、計画比 +19百万円の4,119百万円(前期比▲711百万円)。

○経常利益は、計画比+225百万円の4,375百万円(前期比▲688百万円)。

○当期純利益は、計画比+130百万円の2,380百万円(前期比▲456百万円)。

新規出店が計画未達により売上が計画を下回ったものの、原価率及び販管費比率は想定内で進捗したことから、利益面では計画を上回った。

2. 2019年3月期 業績計画

(単位: 百万円)

連 結	2018年3月期(実績)				2019年3月期				通期前期比 C-A		うち上期比 D-B	
	通期(A)		うち上期(B)		通期計画(C)		うち上期計画(D)					
売上高	93,006	100.0%	45,672	100.0%	97,600	100.0%	47,550	100.0%	4,593	4.9%	1,877	4.1%
売上原価	30,285	32.6%	14,698	32.2%	32,278	33.1%	15,756	33.1%	1,992	6.6%	1,057	7.2%
売上総利益	62,720	67.4%	30,974	67.8%	65,321	66.9%	31,793	66.9%	2,600	4.1%	818	2.6%
販売管理費	58,601	63.0%	29,022	63.5%	61,121	62.6%	30,243	63.6%	2,519	4.3%	1,220	4.2%
(うち人件費)	32,595	35.0%	16,174	35.4%	34,176	35.0%	16,787	35.3%	1,580	4.8%	612	3.8%
営業利益	4,119	4.4%	1,952	4.3%	4,200	4.3%	1,550	3.3%	80	2.0%	-402	-20.6%
経常利益	4,375	4.7%	2,031	4.4%	4,400	4.5%	1,600	3.4%	24	0.6%	-431	-21.2%
当期純利益	2,380	2.6%	1,188	2.6%	2,400	2.5%	750	1.6%	19	0.8%	-438	-36.9%

2019年3月期 業績計画に関する解説①

既存店売上 100.5%

＜店舗関係売上指標 既存店前期比＞

	2018年3月期 実績	2019年3月期 計画		
		上期	下期	通期
売上高	100.2%	100.5%	100.5%	100.5%
入客数	98.9%	97.0%	97.3%	97.2%
客単価	101.3%	103.6%	103.3%	103.4%

原価率 33.1%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率 33.1%
(前期比+0.5ポイント)

【2019年3月期 計画内訳】

売上原価率:通期計画33.1% 上期計画33.1% 下期計画33.0%

2019年3月期 業績計画に関する解説②

新規出店74店舗

店舗改装36店舗

○出店

2019年3月期 計画74店舗
(前期54店舗)
うち、牛めし業態21店舗、
とんかつ業態41店舗、その他12店舗

○店舗改装

2019年3月期 計画36店舗
(前期25店舗)
うち、全面改装22店舗、
一部改装14店舗
(前期 全面:9店舗 一部:16店舗)



松のや 魚住店

◇2019年3月期 出店計画内訳

(1)2019年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期計画	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	7	14	21	9	965
とんかつ	松のや 松乃家	16	25	41	1	188
鮨	すし松 福松	0	0	0	0	6
その他・海外	トマトの花 マイカリー、松軒他	4	8	12	0	32
計画合計		27	47	74	10	1,191

(2)2019年3月期出店 計画(地域別)

	2019年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期計画	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	1(0)	2(2)	3(2)	0	42(21)	3.5%
北関東・甲信越圏	1(1)	2(2)	3(3)	1(1)	59(53)	5.0%
首都圏	8(0)	11(2)	19(2)	9(0)	690(128)	57.9%
東海・北陸圏	1(1)	11(11)	12(12)	0	100(89)	8.4%
関西圏	10(4)	8(2)	18(6)	0	217(88)	18.2%
中国・四国・九州圏	4(4)	11(11)	15(15)	0	69(51)	5.8%
海外(アメリカ・中国)	2	2	4	0	14	1.2%
合 計	27(10)	47(30)	74(40)	10(1)	1,191(430)	100.0%

(3)2019年3月期末 グループ総店舗数(予)

18年3月期末 総店舗数	2019年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
1,127(391)	74(40)	10(1)	1,191(430)	36.1%

※うちFCは6店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数

○新規出店 74店舗
内訳
牛めし業態:21店舗
とんかつ業態:41店舗
その他:12店舗

○新規出店地域は、首都圏、
関西圏、東海・北陸圏に加え、
中・四国・九州圏にも出店強
化。

○2019年3月末
1,191店舗
○ロードサイド比率 36.1%
(前期末比+1.4ポイント)

2019年3月期 業績計画に関する解説③

売上高販売管理費比率 62.6%

○販管比率については、新規出店拡大による経費増加等あるが、売上高増加に伴う固定比率部分の低減等もあり、62.6%(前期比▲0.4ポイント)を見込んでいる。

【計画内訳】

売上高販売管理費比率:通期計画62.6%(上期計画63.6% 下期計画61.7%)

売上高人件費比率 :通期計画35.0%(上期計画35.3% 下期計画34.7%)

2019年3月期 当期純利益見込み 2,400百万円

○営業利益:4,200百万円(前期比+80百万円)

経常利益:4,400百万円(前期比+24百万円)

○当期純利益:2,400百万円(前期比+19百万円)

○一株あたり当期純利益:125円89銭を見込んでいる。

MEMO



「松屋」 5月8日(火)10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。